



月光の誘惑

十五年前、見知らぬ女から赤ん坊を託された高校生の美紀。美紀の娘として育てられた涼子は、ピアノに打ち込む十六歳の少女へ成長。しかし母娘は憎悪の的にされ、美紀が封印した秘密に魔の手が...

赤川次郎著 (新潮社)



児童書

さよならのドライブ

ロディ・ドイル作 (フレーベル館)

老いたトチノキが立ち並ぶ坂道で、メアリーはふしぎな女の人に出会った。その人は、おばあちゃんに「だいじょうぶよ」と伝えてほしい、とメアリーに頼むのだが...

ゆめっ子のおはなし会

とき 3月15日(土) 午後1時30分から

ところ 社会教育センター 幼児遊戯室

対象 小学校低学年、幼児

問合せ 社会教育センター 図書室 28・544 9

4/1 図書室 休館のお知らせ

資料の整理のため、4月1日(火)は、図書室をお休みします。4月2日(水)からは平常どおり利用できます。問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449



豊山俳句クラブ

青山克己 選

遠野にも椿は赤く咲くといふ 高木須磨子

氷面鏡空の青さをうつしけり 坪井昭子

停車場は風の中なり枯野人 岡島 齋

臘梅やかはらぬ日々でありにけり 杉浦みどり

梢にもいのち宿して冬日さす 小塚美枝

まるまりて丸き夢みる炬燵かな 石黒貴代子

木もれ日の光まぶしき寒の入り 杉本 衿子

山里のほっこり紅き寒椿 坪井 径子

靴紐を少し緩めて寒の朝 田村多喜子

騎初の少年負けずざらいかな 村上ゆり子

動くもの何ひとつなき棚田・冬 青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

美しき日本のことば探しゆく 木村 和子

聞こえぬものと見えないものを 聞こえぬものと見えないものを

夕空の美しきかな藍の様 榊田真寿美

燃えつくやうな夕陽抱きて 小出寿枝

健康は早寝早起きと心得て 夜明けと共に窓開けるなり 近藤時峰

どの辺で終りにするか人生を でもやる事は無限にありて

醍醐寺に金堂拝親し法話聞く 佐藤良子

心安らぐ感動にあり 心心安らぐ感動にあり

健康は何にも優る宝物 柴田満枝

前進あるのみと心掛け生く 前進あるのみと心掛け生く

年金の受給の年になりたるが 年金の受給の年になりたるが

書類の束に難儀となれり 書類の束に難儀となれり

老いの道口健康で明るさと 老いの道口健康で明るさと

笑顔忘れず歩みて行かむ 笑顔忘れず歩みて行かむ

若き日は思ひみざりき身の不自由 若き日は思ひみざりき身の不自由

老いて病む身の健康欲るも 老いて病む身の健康欲るも

連れ添ひて四十五年を共にせし 夫の背中歴史を語る

編集後記

「笑う門には福来る」という。いつもにこやかに笑っている人の家には、自然に幸福がやって来るということの意味している。「笑い」といっていろいろある。お笑い番組を見て大きな声をたてて笑うのも笑いだし、口角をあげて、小さく微笑むのも笑いである。つまり、笑いは自分で作ることができるのだ。心配事がある、気分が沈んでいるときも、鏡を見て微笑んでみると、少しだけ心が軽くなり、前向きな気分になるものだ。なにかことにあたる場合、失敗したり、困難にぶつかるとを想像するのはなく、それをやりとげて成功している自分、幸せになつてい